※ 印欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。

日立除湿機保証書 出張修理

HITACHI

形名 RD-H563A		※製造番号
※お客様	ご芳名　　様	
	ご住所〒　電話（　）	
※ お買い上げ日		保証期間（お買い上げ日より）
平成　年　月　日		本　体：1年
		冷凍サイクル：3年（詳しくは下記をご覧ください。）
※販売店	住所・店名　電話（　）	

お買い上げいただき誠にありがとうございました。保証期間内に取扱説明書、本体ラベル等の注意書きに従って正常な使用状態で使用していて故障した場合には、本書記載内容に基づきお買い上げの販売店が無料修理いたします。
お買い上げの日から左記の期間内に故障した場合は、お買い上げの販売店に出張修理をご依頼の上、本書をご提示ください。
本書は日本国内においてのみ有効です。
Effective only in Japan.
（下記をご覧ください。）

㊐ 株式会社 日立製作所
〒105-8430 東京都港区西新橋2-15-12 TEL (03) 3502-2111

1. 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
(イ)使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
(ロ)お買い上げ後の取付場所の移動、落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。
(ハ)火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、ガス害、塩害、公害や異常電圧による故障または損傷。
(ニ)車両、船舶にとう載して使用された場合に生じた故障または損傷。
(ホ)本書のご提示がない場合。
(ヘ)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書き換えられた場合。
2. 離島または離島に準ずる遠隔地への出張修理を行なった場合には、出張に要する実費を申し受けます。
3. ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
4. 贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼になれない場合には、☞⑮ページの日立家電品ご相談窓口一覧表をご覧のうえ、お近くの窓口にご相談ください。
5. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。

●冷凍サイクルとは
圧縮機、凝縮器、毛細管、冷却器および配管で構成された冷媒循環回路のことです。

●修理メモ

....

....

....

....

....

●この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または☞⑮ページのご相談窓口一覧表の窓口にお問い合わせください。
●保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは、☞⑬ページをご覧ください。

愛情点検



●長年ご使用の除湿機の点検をぜひ！

このようなことはありませんか

- コゲ臭いにおいがする。電源コード、プラグが異常に熱い。
- 運転音が異常に高くなる。
- 漏電しゃ断器がひんぱんに落ちる。
- その他の異常や故障がある。

▶ 電源スイッチを「切」にし、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店に点検・修理をご相談ください。
費用など詳しいことは、販売店にご相談ください。

お客様メモ

購入年月日・購入店名を記入しておいてください。サービスを依頼されるときに便利です。



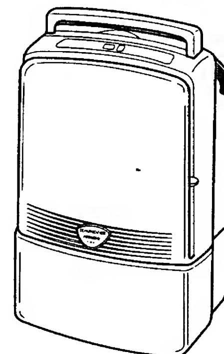
お買い上げ日	年　月　日	形名	RD-H563A
購入店名	電話（　）		

㊐ 株式会社 日立製作所

HITACHI

日立除湿機
取扱説明書

RD-H563A形





もくじ

ご使用の前に
運転のしかた　上手な使いかた
アフターサービス

この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
お読みになった後は、大切に保存してください。

はじめに

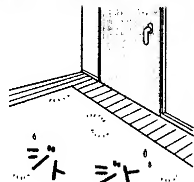
この除湿機は、一般家庭を対象とした除湿を目的としたものです。
食品・精密機器・美術品・医薬品等の保存など特殊用途には使用しないでください。

こんなときに便利です

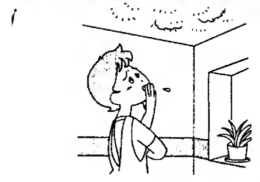
有効にご活用ください。



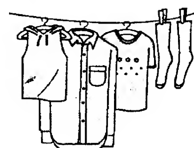
畳やカーペットがジトジトする。



天井や壁に露がついたり、カビが生える。



室内で衣類を補助乾燥するとき。



衣類や革製品にカビやシミができる。



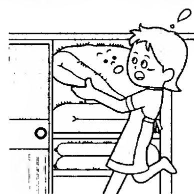
たんすの引き出しが開けにくくなったとき。中の衣類が湿っぽい。



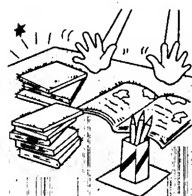
ピアノの音が狂う。キイが重い。



押し入れの中が湿っぽく、乾燥させたいとき。



CD・本・カメラなどの保存に。



安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

■ 表示と意味は、次のようになっています。

⚠警告 ……	誤った取り扱いをした時に、死亡や重傷等の重大な結果に結び付く可能性が大きいもの。
⚠注意 ……	誤った取り扱いをした時に、状況によっては重大な結果に結び付く可能性が大きいもの。

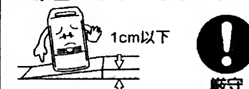
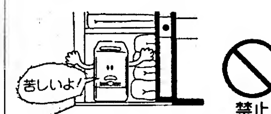
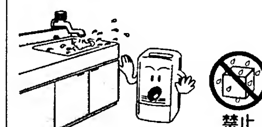
■ 図記号の示す意味は、次のとおりです。

🚫	禁止を表わします。	(水ぬれ禁止)	水をかけたり、濡らしたりしないでください。
(プラグを抜く)	電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。	❗	必ず守っていただく行為を表わします。

- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保存してください。

⚠注意

据え付け上の注意事項

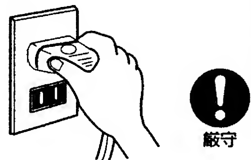
水平で丈夫な場所で使用してください。 ご使用中に除湿機が倒れると内部の水が室内にこぼれて家財などを濡らしたり感電や漏電火災の原因になることがあります。  厳守	**押し入れ・家具の隙間など狭い場所で使用しないでください。** 風通しが悪くなり、発熱・発火の原因になることがあります。  禁止	**水のかかりやすい場所で使用しないでください。** 感電や漏電火災の原因になることがあります。  禁止
油・可燃性ガスの漏れる恐れのある場所への設置は行わないでください。 万一漏れて除湿機の周囲に溜まると、発火や爆発の原因になることがあります。  禁止	**除湿機の上に花瓶など水の入った容器を乗せないでください。** 除湿機内部にこぼれて電気絶縁が劣化し、感電や漏電火災の原因になることがあります。  禁止	**屋内専用です。直射日光の当たる場所・雨風の当たる場所で使用しないでください。** 過熱や感電・漏電火災の原因になることがあります。  禁止
美術品や学術資料などの保存等、特殊用途には使用しないでください。 保存品の品質低下の原因になることがあります。  禁止	**連続排水する場合はホースの折れ曲がり・落差などに注意し、確実に排水するように配管してください。** 内部の水が室内に浸水して家財などを濡らす原因になることがあります。  厳守	**排水ホースを使用する場合は、ホースの周囲が氷点下にならないようにしてください。** ホース内部の水が凍結し、除湿機内部の水が室内に浸入して家財などを濡らす原因になることがあります。  厳守

安全上のご注意（つづき）

使用上の注意事項

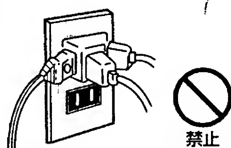
⚠警告

電源プラグは、ホコリが付着していないか確認し、ガタつきのないように刃の根元まで確実に差し込んでください。
ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は感電や火災の原因になります。



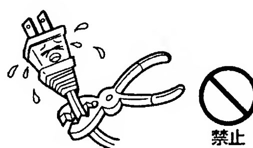
厳守

電源コードは、途中で接続したり延長コードの使用・他の電気器具とのタコ足配線をしないでください。
感電や発熱・火災の原因になります。



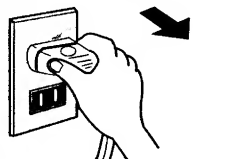
禁止

電源コードは、破損させたり加工したりしないでください。
感電や火災の原因になります。
電源コードは、重いものを乗せたり、加熱したり、引っ張ったりすると破損の原因になります。



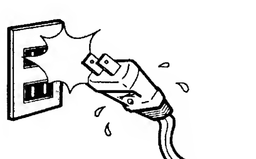
禁止

電源プラグの抜き差しにより除湿機の運転や停止をしないでください。
感電や火災の原因になります。



禁止

濡れた手で電源プラグを持たないでください。
感電の原因になります。



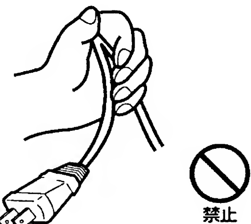
禁止

定格電圧（単相100V）以外で使わないでください。
定格電圧以外で使用すると、感電や火災の原因になります。



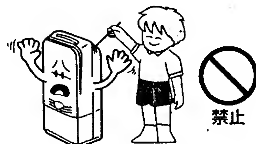
禁止

電源コードを極端に折り曲げないでください。
感電や漏電火災の原因になることがあります。



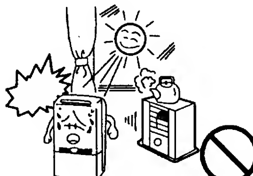
禁止

空気の吹出口や吸込口に指や棒などを入れないでください。
内部でファンが高速回転しておりますので、けがの原因になります。



禁止

発熱器具の近くに置かないでください。
樹脂部分が溶けて着火する恐れがあります。



禁止

使用上の注意事項

⚠注意

電源プラグを抜くときは、コードを持って抜かないでください。
電源コードを引っ張って抜くと、芯線の一部が断線して発熱・発火の原因になることがあります。

禁止



掃除をするときは必ず運転を停止し、電源プラグも抜いてください。
内部でファンが高速回転しておりますので、けがの原因になることがあります。

プラグを抜く



シーズンオフなど長期間ご使用にならない場合は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。
感電や漏電火災の原因になることがあります。



プラグを抜く

除湿機の上に乗ったり、腰掛けたりしないでください。
落下・転倒などによりけがの原因になることがあります。



禁止

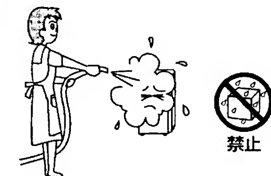
除湿機からの風が直接あたるところに燃焼器具を置かないでください。
燃焼器具が不完全燃焼をおこし、中毒になる恐れがあります。

禁止

空気の吹出口や吸込口を布などでふさがないでください。
風通しが悪くなり、発熱・発火の原因になることがあります。

禁止

除湿機を水洗いしないでください。
感電の原因になることがあります。



禁止

移動するときは必ず運転を停止し、水受容器の水を捨ててください。
水受容器の水が除湿機内や室内にこぼれて家財などを濡らしたり、感電や漏電火災の原因になることがあります。



厳守

無人でシーズンを連続してご使用になる時は、定期的に点検をしてください。
過熱や漏水の原因になることがあります。

厳守

除湿機の周囲温度が氷点下になる場合は、水受容器に水を入れたままにしないでください。
水が凍って水受容器が割れ、漏水の原因になることがあります。

禁止

修理時の注意事項

⚠注意

異常時（焦げ臭いなど）は、運転を停止して電源プラグを抜き、お買上げの販売店または☞⑮ページの「お客様ご相談窓口」にご相談ください。
異常のまま運転を続けると故障や感電・火災の原因になります。



プラグを抜く

修理は、ご自身で行わないでください。
修理は、必ずお買上げの販売店または☞❺ページの「お客様ご相談窓口」に依頼してください。

厳守

各部の名称と働き

■ ハンドル

■ 操作部
"運転スイッチ"があります。

■ 空気吸込口
部屋の湿った空気を吸い込みます。

■ 水受容器
除湿水がたまります。
満水になると、自動的に運転を停止します。
除湿水の量がひと目でわかります。

■ 空気吹出口
除湿した乾いた空気を吹き出します。

■ エアフィルター
空気中のホコリを取り除きます。

■ 空気清浄フィルター
空気中の細かいホコリ、たばこの煙、においなどを取り除きます。
(同梱してありますから、エアフィルターにセットしてください。)
(セットのしかたは☞❻ページ)

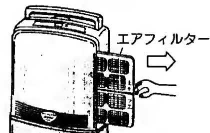
■ コードボックス
(本体背面にあります。)
コードの収納にお使いください。

空気清浄フィルターをセットしてください。

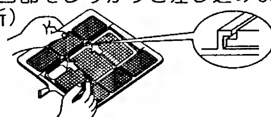
- 同梱している空気清浄フィルターは、効果を長持ちさせるためポリエチレンの袋に入れ密封しています。

空気清浄フィルターはポリエチレンの袋に入っておりますので、ポリエチレンの袋をはさみ等で開封して取り出します。

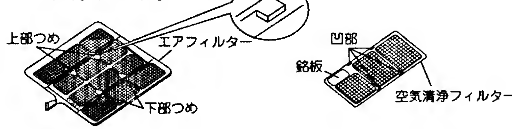
1 除湿機からエアフィルターを外します。



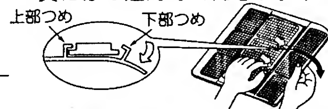
(1) エアフィルターの上部つめに空気清浄フィルターの凹部をしっかりと差し込みます。(2ヶ所)



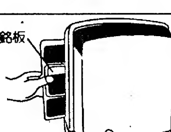
2 空気清浄フィルターをエアフィルターに取り付けます。



(2) エアフィルターの下部つめを矢印の方向に開き、空気清浄フィルターの凹部を確実にはめ込んでください。(2ヶ所)



3 「空気清浄フィルターセット品」を除湿機と平行に入れてください。



空気清浄フィルターのご使用開始日を銘板の日付部にボールペン等で記入してください。

知っておいていただきたいこと

■ 以下の項目をよくお読みいただき、範囲外の使用はさけてください。
除湿機には、冷房能力はありません。むしろ、運転中に熱を発生しますのでお部屋の温度が約1℃～2℃上がります。

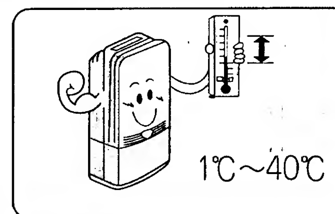
1 お使いになれる部屋の広さは、右の表が目安です。

除湿可能な部屋の広さは、住宅構造や洋室・和室の違いなどによっても異なりますが、右の表を目安にお使いください。

50Hz地区	6～13畳(10～21㎡)以下
60Hz地区	7～14畳(12～23㎡)以下

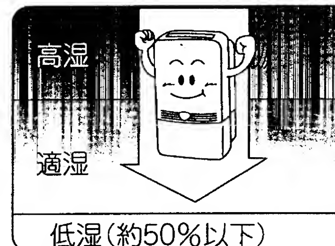
2 運転可能な部屋の温度は1℃～40℃です。

- 1℃以下では除湿した水が凍り付くため除湿できません。
- 35℃をこえると除湿機内の温度が上昇し、無理な運転を避けるため、保護装置が働き、運転が停止する場合があります。



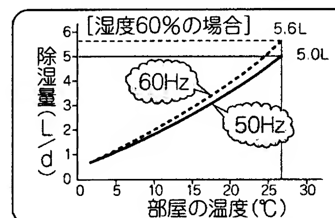
3 湿度を約50%以下に保ちたい場合は、適しません。

この除湿機は、日常生活に支障をきたす湿気(湿気の害・不快感など)を取り除くためのものです。特に低湿度(約50%以下)に保つ機能はありません。また、貴重品の保管にご使用になる場合は、ご希望の湿度に維持できるかどうか、よく確かめてからお使いください。



4 除湿量は部屋の温度によっても変わります。

温度が低くなるにつれて、除湿量は図のように少なくなります。



5 霜取り中は風が出ません。

部屋の温度が約18℃以下になると、冷却器に霜が付きますので、霜取り運転を行います。霜取りの頻度は、お部屋の周囲状況およびそのときの温度と湿度によっても異なりますが、約40分～3時間に1回、1回の霜取り時間は5分～30分程度です。



運転のしかた

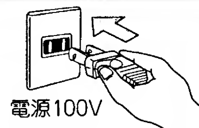
■ 水受容器が正しく入っていることを確かめてから運転してください。水受容器が正しく入っていないと運転しません。また、輸送中の衝撃で、満水時の自動停止装置が働いた状態になっているときがあります。この時は"運転スイッチ"を押しても運転しませんので水受容器を取り出し、正しく入れ直してください。

操作部 ［運転］［入 切］

運転のしかた

1 電源プラグをコンセントに差し込みます。

電源プラグの抜き・差しによる運転・停止は行わないでください。



2 運転スイッチを押します。

"運転スイッチ"を押すと、運転を開始します。
再度押すと、"運転スイッチ"が上がり、運転を停止します。

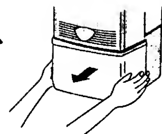
次の場合は自動的に運転を停止します。

(1) 水受容器が満水になったとき。
(2) 水受容器を外したとき。

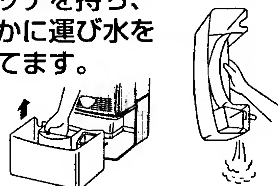
水受容器の出しかた・入れかた

出しかた

1 水受容器の両側面の下方に手をかけ、手前に静かに水がこぼれないように引き出します。

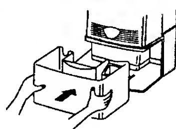


2 トッテを持ち、静かに運び水を捨てます。

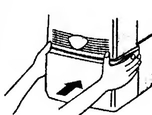


入れかた

1 本体の幅に水受容器の幅を合わせ、水受容器を奥まで静かに入れます。



2 水受容器が後に当たるまで確実に押し込みます。




注意

● 除湿機を持ち運ぶときは、運転を停止して水受容器の水を捨てて、水受容器を入れてから運んでください。水が入ったまま持ち運びますと、水がこぼれて家財などを濡らしたり、感電や漏電火災の原因になります。

運転のしかた

上手な使いかた

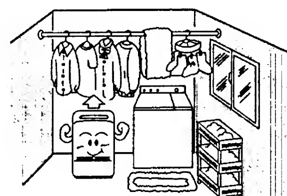
部屋の除湿

部屋の窓やドアの開閉はできるだけ少なくしてください。
外の空気が入りますと除湿効果が低下します。



衣類の補助乾燥

浴室の脱衣場などを利用し、衣類に風が当たるように運転してください。
狭い部屋ほど早く乾燥できます。洗濯物の水滴が除湿機に滴下しないよう十分脱水してください。
低温(約20℃以下)時には、乾きにくくなります。



このようなことにもご注意を

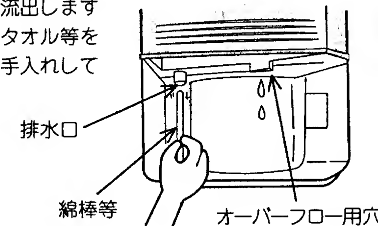
いったん運転を停止したら

除湿運転時はいったん運転を停止(満水停止時、水受容器取りはずし時も含みます。)したら、次に運転を開始するまで3分以上間をおいてください。
すぐに運転を開始しますと、ご家庭のヒューズやブレーカーが切れることがあります。



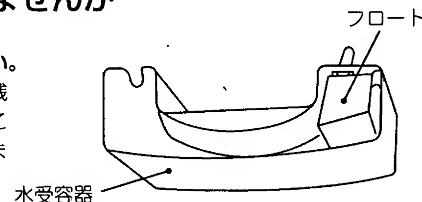
排水口の詰まりはないですか

排水口は半年に一回程度必ずお手入れしてください。
除湿水がオーバーフロー用穴から滴下しているときは、排水口が詰まっています。このときは、排水口を綿棒などで掃除してください。
排水口の詰まりが取れると、除湿機内に溜った除湿水が流出しますので受皿、タオル等を用意してお手入れしてください。



フロートの中に水や物が入っていませんか

フロートの中には水や物を入れて運転しないでください。
水受容器お手入れ時の水洗い等で、フロート内に水が残っていると、満水時の自動停止装置が正常に働かないことがありますので、完全に水をふき取ってください。また、他の物も入れないでください。



上手な使いかた

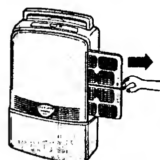
お手入れと点検

■ 除湿機を長持ちさせるために、定期的にお手入れしてください。
お手入れするときは、必ず運転を停止して、電源プラグをコンセントから抜いてください。

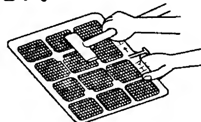
エアフィルターのお手入れ

エアーフィルターにホコリがたまりますと、湿度を下げるのに時間がかかるばかりでなく故障の原因になります。2週間に一度程度、次の要領でお手入れしてください。

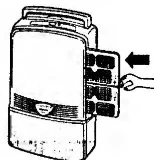
1. エアーフィルターのつまみを持ち、まっすぐ横に引き出します。



2. 裏面の空気清浄フィルターを外し、エアフィルターの汚れは水で洗い流すか、掃除機で落とします。水洗いの場合は、日陰でじゅうぶん乾かしてください。



3. 空気清浄フィルターを元のとおりエアフィルターにセットし、エアフィルターの"マエ"表示側を前面にし、本体に入れます。

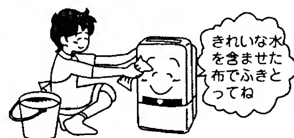




⚠注意
- エアフィルターは40℃以上の温水で洗わないでください。また乾かすときは、直射日光に当てないでください。縮むことがあります。
- 空気清浄フィルターは水につけたり、洗ったりしないでください。形が崩れて使用できなくなります。
- 掃除終了後は、エアフィルターを必ず入れてください。入れないで運転しますと、内部にホコリがたまり故障の原因になります。

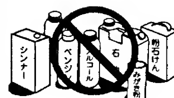
外装のお手入れ

1. 柔らかい布にぬるま湯か中性洗剤を含ませてふいてください。
2. 中性洗剤をお使いのときは、必ずきれいな水を含ませた布でふき取ってください。



3. 外側の水滴を乾いた布でふき取ってください。

留意事項
- 除湿機に水がかかると絶縁が悪くなったり、さびたりします。
電気品(スイッチなど)の周囲をふくときは、布をかたく絞ってください。
- 次のようなものは使わないでください。プラスチックをいためます。
シンナー・ベンジン・アルコール・石油・粉石けん・みがき粉・アルカリ性洗剤・熱湯・酸性洗剤・たわしなど。
- 化学ぞうきん・中性洗剤をご使用の際は、その注意書きに従ってください。

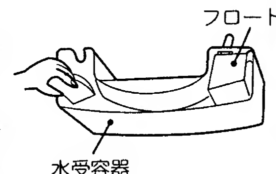


水受容器のお手入れ

水受容器は、本体にセットしたとき、満水検知および水受容器有無を検知する重要な部品です。
変形させないように大切に取り扱ってください。変形させますと運転できなくなる恐れがあります。
- フロート、水受容器ともに水洗いしてください。



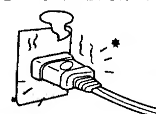
⚠注意
フロートの中に水が残っていると、満水時の自動停止装置が正常に働かないことがありますので、完全に水をふき取ってください。また軸がはずれたまま運転しますと水受容器から水があふれますので、軸がはずれていないことを確認してください。



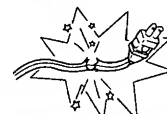
定期的に点検しましょう

安心してご使用いただくために、半年～1年に一度定期的に次のような点検を行ってください。
そのとき、もしご不審な点がありましたら、すぐにお買い上げの販売店にご連絡ください。

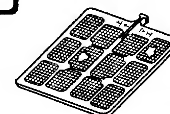
1. 電源プラグに異常な発熱などありませんか？



2. 電源コードにきれつやすり傷がありませんか？



3. エアフィルターが破れていませんか？



空気清浄フィルターと有効期間

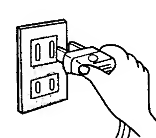
空気清浄フィルターは消耗品です。寿命がきましたら、別売品の交換用空気清浄フィルター(RD-SF10形)をお買い求めください。

有効期間
お使いになる場所、運転時間によって変わりますが、空気清浄フィルターの有効期間は約6ヶ月です。
空気清浄フィルターに貼ってある色見本と同じ色になったら寿命です。

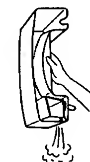
長期間お使いにならないときは

■ シーズンオフなど長期間お使いにならない場合は、除湿機を長持ちさせるために次の処置をして保存してください。

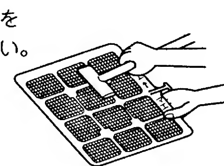
1. 電源プラグをコンセントから抜いてください。



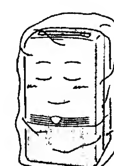
2. 水受容器に残っている水を完全に捨ててください。



3. エアフィルターを掃除してください。



4. 直射日光の当たらない、風通しのよいところで、半日ほど乾かしたあと、ビニール袋などをかぶせて必ず立てた状態で保存してください。



上手な使いかた

故障かな？と思ったら

サービスを依頼されるまえに



状況	次の点をお調べください
運転スイッチを入れても運転しないとき	●水受容器が正しく入っていますか？入れ直してみてください。 ●霜取り中ではありませんか？（詳しくは☞❼ページ） ●電源プラグがコンセントにしっかり入っていますか？ ●ご家庭のブレーカーやヒューズが切れてませんか？ ●停電ではありませんか？ ●水受容器が満水になっていませんか？
除湿量が少ないとき	●エアフィルターが目詰まりしていませんか？（詳しくは☞❿ページ） ●部屋の温度、湿度が低くありませんか？（詳しくは☞❼ページ） ●空気吸込口や空気吹出口がふさがれていませんか？
湿度がなかなか下がらないとき	●ドア、窓の開閉が多くありませんか？ ●石油ストーブその他水蒸気が出るものがありませんか？ ●部屋が広すぎませんか？（詳しくは☞❼ページ）
音がうるさいとき	●床が不安定ではありませんか？ ●除湿機の置きかたが悪く、がたついていませんか？ ●水受容器から音が出ている場合は、一度水受容器を外してから再度確実に押し込んでください。
衣類がなかなか乾かないとき	●衣類に乾燥風が当たっていますか？ ●室温が20℃以下ではありませんか？ ●衣類の量が多くありませんか？

これは故障ではありません	●運転すると部屋の中がしばらくの間カビくさくなることがあります。これは壁などから取り出された水分のにおいで、除湿機のにおいではありません。 ●湿度が非常に高いとき、水受容器に露がつくことがあります。これは除湿水が冷たいためで異常ではありません。 ●ときどき水の流れるような音がすることがあります。これは除湿機内で冷却液が流れる音です。

●以上のことをお調べになり、それでもぐあいの悪いときは、電源プラグをコンセントから抜き、すぐにお買い上げの販売店にご連絡ください。販売店名は、裏表紙の「お客様メモ」欄に書いておくと便利です。アフターサービスについては⓭ページをご覧ください。

こんなときは、すぐ販売店へ。

■ 次の症状のときは、ただちに運転を停止して販売店へご連絡ください。

●ブレーカー、ヒューズがたびたび切れるとき。
●機内に誤って異物や水を入れてしまったとき。
●電源プラグやコードが異常に熱いとき。



保証とアフターサービス（必ずお読みください。）

保証について

1 この商品は保証書付きです。（取扱説明書に記載してあります。）

保証書は、販売店で所定事項を記入してお渡しいたしますので、記載内容をご確認いただき、大切に保存してください。

2 保証期間はお買い上げの日から1年間です。

（ただし、冷凍サイクル部品は3年間です。）
なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

3 保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。

修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
費用など詳しいことは、お買い求めの販売店にご相談ください。
当社は、販売店からの注文により、補修用性能部品を販売店に供給します。

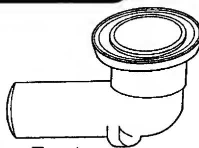
アフターサービスでお困りの場合は	アフターサービスについてご不明の場合、その他お困りの場合は、お買い上げの販売店か☞⓯ページのお客様ご相談窓口へお問い合わせください。
転居されるときは	ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。
補修用性能部品の保有期間について	除湿機の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後8年です。この期間は経済産業省の指導によるものです。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

別売品ついて

■ 便利な次の別売品を用意しています。お買い上げになった販売店にご注文ください。

別　売　品

連続排水継ぎ手（RD-569LD 028）

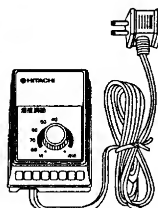


連続排水用の排水ホース継ぎ手です。除湿水を連続して、排水する場合にご利用ください。
（排水ホースは、右記排水ホースRD-2004 026をご利用ください。）

排水ホース（RD-2004 026）

連続排水用の排水ホースです。除湿水を連続して排水する場合にご利用ください。

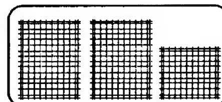
湿度調節器（RD-HS6）



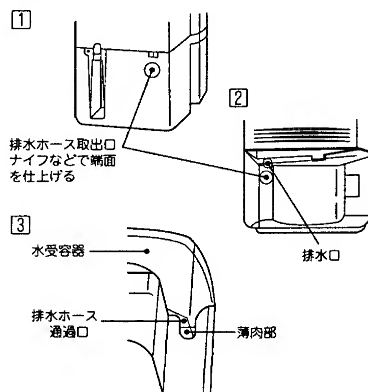
除湿機の運転を自動的にコントロールして、お部屋をほぼ一定の湿度（お部屋の広さ、構造にもよりますが湿度を約50%～80%）に下げ、保つことができます。
（但し、湿度を上げることはできません。）

空気清浄フィルター（RD-SF10）

空気清浄フィルターの標準有効期間は6ヵ月です。



取り付け方（連続排水継ぎ手及び排水ホース）



1. キャビネットの背面側と、水受容器両側にある排水ホース取出口（直径30㎜）を押して取り、ナイフなどで端面を仕上げ、排水ホースを通してください。
2. 排水ホースを連続排水継ぎ手に接続した後、連続排水継ぎ手の他端を水受容器設置部の上面にある排水口（外径16㎜）に接続してください。
3. 水受容器の排水ホース通過口の薄肉部をナイフなどで切り取ってください。なお、ナイフでの加工はケガのないよう十分ご注意ください。

⚠注意

- 排水ホースを取り付けた場合、水受容器は除湿水をためませんが、マイクロスイッチを入・切する重要な部品です。水受容器は必ず入れてください。
- 排水ホースの先端を水中に入れたり、ホースの途中に高低差をつけないでください。
- 排水ホースの設置場所が氷点下になるところでは使用しないでください。
  排水ホースが詰まり、水が除湿機外にあふれる恐れがあります。
- 排水ホース内の水温と周囲温度に差が生じると、排水ホース表面に露が付くことがあります。ご使用になる環境によっては排水ホースに断熱処理をしてください。

お客様ご相談窓口

日立家電品についてのご相談や修理はお買上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談は
0120-3121-68

商品情報やお取り扱いについてのご相談は
0120-3121-11

＊フリーダイヤルされますと、お客様の地域を担当するセンターへおつなぎします。

一般ご相談窓口 家電品についてのご意見やご要望は各地区の お客様相談センター へ

担当地域	電話番号	所　在　地
北海道地区	011-833-5088	札幌市白石区東札幌2条4-1-10
東北地区	022-232-5088	仙台市宮城野区扇町1-1-45
関東・甲信越地区	03-3834-8588	台東区東上野2-7-5（日立家電上野ビル）
中部地区	052-795-5088	名古屋市守山区川宮町55（日立家電守山ビル）
関西地区	078-431-5088	神戸市東灘区甲南町1-3-8
中国地区	082-231-5088	広島市西区観音新町1-7-17
四国地区	0877-47-1088	坂出市林田町4285-143
九州・沖縄地区	092-281-5088	福岡市博多区店屋町7-18（博多渡辺ビル）

● ご相談窓口の名称、所在地等は変更になることがありますのでご了承ください。　－F.12－

仕　様

形　名		RD-H563A
定格除湿能力	50Hz	5.0 L／d
	60Hz	5.6 L／d
定格電圧		単相　100V
定格消費電力	50Hz	165W
	60Hz	175W
水受容器		最大約2.5Lで自動的に運転停止
外形寸法		幅310㎜×奥行215㎜×高さ510㎜
製品質量		8.5kg

- 定格除湿能力・定格消費電力は、室温27℃・相対湿度60%を持続する室内で運転した場合の値です。
- 定格除湿能力（L/d）は1日（24時間）当たりの除湿量を示します。
- 本仕様は日本国内の使用においてのみ適用するものです。

付属部品

- 取扱説明書（保証書）………1
- 空気清浄フィルター………1